



ほけんだより 2月

万葉中学校 R3. 2月

2月、例年ですと、インフルエンザの流行がピークに達する時期ですが、今年は、インフルエンザは記録的な少なさです。今冬はゼロが続いています。コロナ対策としてやっている感染症予防はインフルエンザにも効果が大きい、ということです。今後も今までの予防をしっかりと続けていきましょう！

新型コロナウイルス感染症対策の対応について(お願い)

首都圏を中心に、まだまだ、全国で新型コロナ感染者が増えています。人との距離を1m以上空けていますか？マスクは、鼻までしっかりつけていますか？こまめな手洗い、換気はできていますか？自分の行動を振り返ってみましょう。

ご家族に新型コロナ感染が疑われる場合

家庭内で注意していただきたいこと 参考:厚生労働省 HP

●部屋を分けましょう。

・個室にしましょう。食事や寝るときも別室としてください。小さな子どもがいる方や、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置したりすることをお勧めします。

寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。

・ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は、最小限にしましょう。トイレや洗面所で使うタオルなども、共用しないように注意しましょう。

●マスクをつけましょう。

・使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。また、マスクの表面には触れないようにしてください。マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗きましょう。

●こまめに石けんで手を洗きましょう。

・洗っていない手で、目・鼻・口などを触らないようにしてください。

●定期的に換気をしましょう。

・共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど、空気の通り道をつくりましょう。

●手で触れる共有部分を消毒しましょう。

・共用部分(ドアの取っ手、水道の蛇口など)は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤やアルコール消毒剤で消毒しましょう。衣類、食器などは、通常の洗濯や洗浄で構いません。感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。

●ゴミは密閉して捨てましょう。

・鼻をかんだティッシュはすぐに袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。

「エアリズムマスク」をいただきました

この度、株式会社ユニクロより、エアリズムマスクの寄贈がありました。生徒の学校生活を応援するとともに、日々子どもたちを支える保護者や教職員の皆様の安心にもつながればという考えからの企画です。本日生徒に、エアリズムマスク3枚入りを配付いたします。BFE/花粉99%カットフィルムを採用したマスクです。サイズはLです。感染防止のためお使いください。

なお、寄贈商品「エアリズムマスク」の目的外での使用や、転売は絶対に行わないでください。

「不快なマスク仕草」ワースト5

5位: マスクを外した時、机の上に、内側を下にして置く

4位: 片耳にマスクをぶら下げたままでいる

3位: あごマスクになっている

2位: 鼻出しマスクになっている

1位: マスクをずらしてくしゃみや咳をする

新型コロナウイルスは誰もが感染する病気です。もし、かかったときは、学校を休むことになります。また、感染した人の「発症2日前から発症までの間に、1m程度の距離で、マスクなど無しに15分以上会話など接触した人」は、濃厚接触者となり、その場合は、検査をして陰性が判明するまで休むことになります。マスク着用と距離に注意すれば、濃厚接触を防ぐことができます。しっかりとマスクをつけましょう。

今後、新型コロナウイルスに感染したと診断される人が身近な人の中から出るかもしれません。もちろん、それが友達だと分かったら自分は大丈夫かなと不安になることもあるでしょう。感染した人や症状のある人を責めるのではなく、思いやりの気持ちを持ち、感染した人たちが早く治るよう励まし、治って戻ってきたときには温かく迎えてほしいと思います。もし、自分が感染したり症状があったりしたら、友達にはどうしてほしいかということを考えて行動してほしいと思います。一日も早く終息することを願うばかりです。